

作業計画と実績

2017年2月22日現在

| 月日 | 曜日 | 予定 (2/6週間予定表より) | 実績 |
|-------|----|--------------------|-------------------|
| 2月6日 | 月 | ・HDTV-EF2船外搬出準備作業 | ・HDTV-EF2船外搬出準備作業 |
| 2月7日 | 火 | ・HDTV-EF2船外搬出準備作業 | ・HDTV-EF2船外搬出準備作業 |
| 2月8日 | 水 | ・HDTV-EF2船外搬出作業 | ・HDTV-EF2船外搬出作業 |
| 2月9日 | 木 | ・HDTV-EF2船外搬出後作業 | ・HDTV-EF2船外搬出後作業 |
| 2月10日 | 金 | ・RELL運用準備作業 | ・RELL運用準備作業 |
| 2月11日 | 土 | | ・RELL運用支援作業 |
| 2月12日 | 日 | | ・RELL運用支援作業 |

日付は日本時間

- 略語
- Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
(代表研究者:大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者:佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置
 - HDTV-EF2: 次世代ハイビジョンカメラ

作業計画と実績

2017年2月22日現在

| 月日 | 曜日 | 予定 (2/13週間予定表より) | | 実績 | |
|-------|----|--------------------------|------------------|--|--|
| 2月13日 | 月 | | | [継続実施中] ・RELL運用後作業 | [継続実施中] ・船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) |
| 2月14日 | 火 | | | ・RELL運用後作業 | ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) |
| 2月15日 | 水 | ・米国の超小型衛星(NRCS#10)放出準備作業 | Multi Omics 実験 | ・Multi Omics実験 準備作業 | ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 |
| 2月16日 | 木 | ・米国の超小型衛星(NRCS#10)放出準備作業 | Multi Omics 実験 | | ・Multi Omics実験 準備作業 |
| 2月17日 | 金 | | Marangoni UVP 実験 | ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) | ・船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 |
| 2月18日 | 土 | | | ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 | ・高エネルギー電子、ガンマ線パーストの観測(CALET) |
| 2月19日 | 日 | | | ・高エネルギー電子、ガンマ線パーストの観測(CALET) | |

日付は日本時間

- 略語
- Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
(代表研究者:大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 - Marangoni UVP: マランゴニ対流における時空間構造
(代表研究者:依田真一 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授)
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者:佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置